

令和6年度 協働事業提案成案化採否概要

No.	提案者	事業名／事業概要（提案企画書から転記）	市民協働推進会議から市への意見	採否	採否理由及び条件	担当部署
1	北広島こどもの成長を考える会	<p>『北広島こども元気UPサポート事業』</p> <p>この事業は、見た目では分からない「亜鉛」や「鉄」というミネラルの不足を「血液検査」によって把握、その不足を補うことで北広島市に住む子供たちの「学ぶ」「遊ぶ」の元気UPをサポートし、自立する力を育むことを目的にしています。特に発達障害と呼ばれる状況にある子供たちに一刻でも早く提供したいプログラムです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長を考えるという目的は理解できるが、目的達成の方法として提案にある血液検査に基づく栄養素の補充が子どもの成長に資するという客観的なデータや根拠が不足していると言わざるを得ず、必要性や実現可能性の観点から市の事業として実施するのは難しいのでは。 ・団体としての実績が少なく、継続性に懸念。 ・協働事業における危機管理の責任の所在の考え方に不安がある。 ・血液検査の実施場所、医師等専門家の協力体制が不確かであり、実現可能性が確認できない。 ・どのように市と連携していくかという点で、不明瞭な部分がある。 	不採用	<p>【不採用理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働推進会議における意見では、「子どもの健全な成長や発達を目指す取組の1つであり、団体の活動としては推進してほしい。」 「事業内容や実施方法を踏まえて、必要性や実現可能性の観点から、市の事業として協働で実施するのは難しい」との意見があった。 ・協働事業として実施するには、国のガイドライン等により、高い安全性や効果が認められている中で行われるべき分野であると考えるため、成案化は見送ることとする。 	<p>保健福祉部</p> <p>子育て支援部</p>